

豊中らしさを創る

無所属

豊中市議会議員

温故創新

駅前・街角での3秒間の出会いを、無限大の関係に！日々の活動などはホームページで。

まつおかあきみち

松岡信道と、豊中新時代へ！



市民のみなさんとスクラム、旧態依然としたしがらみにタックル、温故創新でトライ！を合言葉にゴールへ向かって走ります。

豊中にお殿様がいた！

江戸時代の豊中市には麻田藩（現在の蛸池周辺）がありました。初代藩主は青木一重で、麻田藩の領地は豊中市域にとどまらず、池田市や伊丹市にも広がる一萬石の外様大名でした。

エリート武家の青木氏

美濃国の戦国武将、青木重直の長男として一重は生まれました。今川家、徳川家、丹羽家に仕えた後、羽柴秀吉の家臣となりました。大阪夏の陣で豊臣家が滅びると、家康の強い求めに応じて、家臣に戻ったそうです。弟の可直は旗本として徳川家に仕えました。

今年に廃藩置県から150年

1615年から廃藩置県の1871年までの256年間、青木氏は14代にわたって、麻田藩主を務めました。江戸時代は大名の国替えが当たり前でしたので、このような大名はとても珍しいそうです。青木家は本家も分家も現在に至るまで続いている家系です。

豊中市の所蔵品とまちづくり

豊中市には青木一重が使用した軍配をはじめ、当時の陣屋絵図がそのまま残されています。陣屋跡の記念碑は阪急蛸池駅西側にあります。起業チャレンジセンターは取壊すことが決定しており、消防分団屯所の建替えとあわせ、記念碑とともに歴史を感じることでできる跡地利用を要望しています。

祝！東西交通バスが開通

きっかけは身近な声

初当選以来、大学生のインターンシップを受け入れており、市内外から多くの学生が来られます。ある学生が緑地公園駅を最寄駅にしており、市議会のある岡町駅まで大阪市を經由してきただけに「曾根駅と緑地公園駅がもっとも近いのに、なぜバス路線がないのですか」と質問されました。真摯に受け止め、地元のご意見も聞きながら、2期目から私の公約となりました。

中部地域の新しい東西軸に

公約の原案となった学生の提言書が、私のホームページに掲載されています。これを基に私が先進事例を研究し、他市を視察して議会で提案しました。東西軸が形成されることで、利便性が向上し、住宅地としての評価が高まります。北急緑地公園駅、阪急曾根駅、JR伊丹駅が結ばれ、その間にある主要施設を經由する交通網となります。

吹田市でもコミュニティバス

緑地公園駅と阪急千里山駅が吹田市の施策でコミュニティバスが運行します。交通不便地が解消されることはもちろんですが、非常時に鉄軌道が振替輸送になった際の移動手段としても東西バス交通の存在意義は大きいと言えます。将来的には共同運行による効率化が図られることを期待しています。

認知症徘徊に保険を！

高齢者の迷子問題

これまで5人の徘徊高齢者を保護しています。徘徊の原因は認知症です。65歳以上の7人に一人が認知症と言われ、誰もがなりうる病気です。

認知症患者の介護はご家族のメンタルが砕かれるため、行政の支援が必要で、認知症で徘徊するようになると、家族は働きに出ることも難しくなります。冬の早朝、駅前でも私が保護した徘徊高齢者の方はバジヤマ姿に裸足でした。ご家族によると、朝起きたらベッドにいなかったそうです。

JR東海事件と民法

徘徊高齢者が踏切に立ち入り、電車と接触して亡くなる事件がありました。民法714条では責任能力がない人が損害を与えた場合、被害者救済として監督義務者が原則として賠償責任を負うと規定されています。この事件は裁判になり、遺族への損害賠償は認められませんでした。徘徊リスクは監督義務者に及ぶことは明確です。

寝屋川市の取り組み

介護をする家族のメンタルケアと徘徊高齢者の実数を把握するため、全国の自治体で認知症保険へ加入する制度が広がっています。寝屋川市では、徘徊高齢者は登録するだけで、市が保険料を負担する仕組みがあります。

メールマガジンを発行しています。ご希望の方は office@matsuoka-akimichi.net までお知らせください。

議員定数と待遇の改革

期末手当削減を提案も否決

コロナ禍における景気の低迷により、民間企業の給与が落ち込んでいることから、人事院による期末手当削減の勧告がありました。これを受けて、豊中市では市長以下、職員の期末手当引き下げが議決されました。

これにともない議員の期末手当が争点になりました。賛成多数を得るために市長や職員と同様の削減幅(削減額は約三万六千円)とし、私は削減提案者に名前を連ねました。

しかし、議案は否決されました。削減反対の主な理由は、一昨年に人事院から期末手当増額の勧告を受け、職員は増額したものの、議員は増額しなかった経緯があるからです。

そもそも誰が決めるのか

議員の報酬は条例に定められているため、市長の付属機関である特別職報酬等審議会(民間人で構成)の答申をふまえることで公正性を担保しつつ、市議会の議論を経て、条例改正により改定します。さらに職員給与が国の人事院勧告に従うことから、議員報酬にも影響を与えます。つまり、議員報酬は色んな意見を聞いた上で、議員の多数決で決定します。

コロナ禍での報酬削減

豊中市議会では新型コロナウイルス感染症への対応に協力するため、特別

twitter(matsuokaakimich)に加え、facebook、Instagramでも情報発信中！みなさんのフォローをお願いします。

的に昨年5月から本年4月までの一年間、議員報酬月額額の5%削減(削減額は年間約55万円)を実施しています。これは期末手当に反映されるため、先述の賛否に影響したかもしれません。

議員は自営業扱い？

議員報酬は、当選回数や得票数はもちろん、年齢に関わらず一律です。税法上、議員は給与所得者となり、自営業等で認められる必要経費の計上は認められません。一方、雇用保険は適用されず、退職金も支給されません。さらに社会保険は厚生年金の対象外(議員年金は平成23年に廃止)であり、国民年金と国民健康保険に加入することになります。

議員は公務員ではない？

一方で、議員は兼業が認められており、議員の年収は実態として千差万別です。また4年に一度の選挙では大金が必要になり、選挙資金の積立が必要です。失職するかもしれない、一般的な職業にはない不安定性があります。

議員専業で扶養家族がない場合の給与明細は下段のようになります。コロナ禍において、このような表示方法は誤解を生むかもしれません、わかりやすく説明させていただく趣旨です。

報酬とは別途、私の場合は期末手当を約256万円(令和2年度)受領し、世間一般的に高額であることは認識しております。一方、議員は日頃の活動のため、自腹でチラシを作成したり、郵送したり、

温故創新を受け取ってください。ありがとうございます。記事のリクエストがあれば教えてください。また受け取ってくださいね。

月額報酬	635,000	(円)
コロナ5%削減	31,750	
所得税	47,650	※1
市府民税	56,400	
国民健康保険料	82,500	※2
国民年金	16,540	
国民年金基金	68,000	※3
差引	332,160	

議会事務局による算出
 ※1 年末調整還付額を0円として表記
 ※2 介護保険料(年額17万円)を含む
 ※3 2階部分を掛金上限額で任意加入

事務所を借りたりしますが、その原資が期末手当になっています。議員によって使途は異なりますが、先述の期末手当削減の提案は、活動に大きく影響しないと判断しました。日頃から活動すればするほど持ち出しが増え、不足は皆様からのご厚志に支えられています。また、政務活動費が議員一人あたり月額7万円、個人ではなく会派に支給されます。支出基準が厳格なため、主に視察費や広報費、備品・消耗品購入などに使わせていただいています。領収書は一枚から添付が必須で、会派や議会事務局のチェックを得た上で収支報告書は一般にも公開しています。

議員定数20人まで削減を

コロナ禍において、この程度の期末手当の削減もできない議会が現行34人いても非効率です。議員一人当たりの仕事と権限を増やして、熟議できる、意思決定が早い議会へ改革が必要です。そし

学生の方に・・・社会勉強のために市議会に来ませんか？ 議会インターンシップ、子どもと関わるボランティアも募集しています。

氏名(匿名可)と連絡先をお伝えください。

TEL: 090-5675-4980

FAX: 06-6871-0775

Mail:office@matsuoka-akimichi.net

〒560-0084 豊中新千里南町 2-7-12-201

※せっかくご連絡いただいても、ネット環境の不具合やFAXの印刷不鮮明などで、お返事できない方がいらっしやいます。恐れ入りますが、一週間以内に返信がない場合、再度ご連絡いただければ幸いです。

※豊中市議会会派無所属、議会改革として編集、発行しており、お問い合わせは上記までお願いいたします。なお頒布にあたっては、政務活動費を利用させていただきます。

【お知らせ&お願い】

- 松岡のミカタになってくださる方をお願いしております。左記まで氏名と連絡先をお知らせください、会報を郵送させていただきます。
- 活動経費として、皆様からのカンパく政治献金>をいただければ幸いです。ビール1杯、スイーツ1皿分で結構です、ご支援よろしく申し上げます。例えば 松岡の活動支出の目安として、会報郵送費 約50万円/年、新聞折込代 約70万円/回、選挙積立 約70万円/年などがあります。
 - ※ご厚志をいただいた方には収支報告を年に一度させていただきます。
 - ※その他(交通費、通信費、事務費など)かかる経費の多くを報酬より自腹で支出しておりますので、ご厚志を充てさせていただきます。
- お住いの向こう三軒両隣、マンションの集合ポストへ「温故創新」を配布くださる有志の方を募集しています。ご協力よろしく願いいたします。
- これまでの職歴を活かし、不動産売買、住宅ローン、リフォーム、生損保のご相談があれば承ります。セカンドオピニオンとして、お役に立てれば幸いです。

て、議員の仕事は多岐にわたり雑用も多いため、秘書をおくことが効率的です(市議会議員には秘書がいません)。必要な人員は配置して、議員にしかできない仕事に集約していくべきです。

豊中市の抱える地域課題

南部地域の統廃合と活性化

6つの小学校と3つの中学校を2つの小中一貫校に統廃合する計画が進んでいます。しかし、学校の統廃合は南部地域活性化ではありません。南部地域の活性化のためには、道路の拡幅をはじめ、南部地域に不足している病院、高校、緑地帯など市街地の基礎的な要素が必要不可欠であると考えます。

学校跡地は財源ではない

現在の方針では、学校跡地は財源確保のため定期借地による活用が予定されています。民間の提案を待つのではなく、市が主体的に活性化に資する跡地利用をすべきだと思います。

穂積菰江線が6月に開通し、府道である三国塚口線と山手幹線との接続が現実的になってきました。道路拡幅にもなう移転補償の用地として、学校跡地を活用する提案や、南部地域は緑被率が少なく、大きな公園もないため、(服部緑地のユースホステルが廃止されて久しいので)学校跡地を緑化し、宿泊型の自然体験ができる施設の提案をしてきました。病院や高校の誘致は、昼間人口の増加を促す施策として提言してきました。

北急延伸と千里中央再開発

セルシーの建替えにともなう千里中央の再開発がアフターコロナを見据えた計画へ見直すため、予定よりも遅れ

感染症の予防には、手洗い・うがい、栄養補給と睡眠確保が大切です。まず自分にできることを心がけましょう。

ています。再開発に失敗すると、北大阪急行の延伸にともない都市核が箕面市に移行しかねません。セルシーのみならず、阪急百貨店などを含めた一体的な千里中央の再構築が急がれます。

今年の秋頃には、基盤整備計画が示される予定ですが、自動車による渋滞緩和のため、あわせて周辺道路の改善が不可欠であることを提言しています。

空港がある蛍池のまちづくり

蛍池駅前前は国道に接し、バスターミナルになっていきます。駅裏にある起業チャレンジセンター解体にともない、まちづくり用地が発生します。こうした機会をとらえ、麻田藩陣屋跡のPRや「裏ほたる」として、にぎわう仕掛けが必要です。蛍池が乗換駅として利用されるだけでなく、空港至近の立地を活かしたまちづくり計画を市に求めています。

空港委の副委員長として

今年度の空港問題調査特別委員会では、コロナ禍における航空会社の現状を知るため、懇談会を開催しました。国内空港において屈指の定時性を誇る大阪国際空港ですが、航空会社の遅延便に対する取り組みをはじめ、コロナ禍における窮状や機内での感染防止策などを聞くことができました。

非航空事業の強化として、機内食や機内販売品を「空港がある豊中」ならではのふるさと納税返礼品にする依頼をし、実現に向けて取り組みを進めています。

コロナ禍において、お困りの方が身の回りにいらっしゃいませんか？お役に立てることがありましたら、お声かけください。

子どものための市教委に

市教委は市政年鑑に公表している教職員数を2年連続で誤記していました。また、他部局から予算化された数字と比して、実態とは17百万円もの誤差があるにもかかわらず、そのまま誤記していた事実が明らかになりました。教育委員会におけるチェック体制が整っておらず、再構築が必要です。

教育委員会の皆さんの答弁

コロナ禍により、小中学校の授業時間が減っていることを懸念した市議会での質問に対し、教育委員会はおおむね例年と同等の1,000時間を見込む答弁をしました。しかし、実態としては1,000時間には健康診断や運動会などの行事を加えた時間であることが判明しました。実際の授業時間は936時間であり、約80時間も例年より不足していることが明らかになりました。誤りがあったことは仕方ないことだと思えますが、それを反省しない姿勢は子どもたちに見せられません。

他の市町村では冬休みを短縮して授業を行っているにもかかわらず、豊中市では新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から短縮されませんでした。各学校において授業に取りこぼしなく対応されたそうですが、子ども、保護者をはじめ、議会に対しても十分な説明があったとは言えません。

豊中市の人口は40万人、年間の当初予算は全体で過去最高の3,029億円に達し、今のところ黒字を維持しています。

【市政報告会のご案内】

下記のとおり開催させていただきますが、コロナ禍の事情を鑑み、申込制とさせていただきます。ご了承ください。

日時 令和3年4月10日(土)
10時~12時
場所 新千里南町会館
(新千里南町2-12-1)
費用 無料 途中入退室自由
申込 左記までご連絡ください。

【略歴】

しんでん幼稚園
市立南丘小学校
市立第九中学校
府立北野高校
同志社大学法学部政治学科
大阪府信連(JAバンク大阪)



【議員歴】

2007年	2,971票	24位当選
2011年	5,457票	2位当選
2015年	6,024票	5位当選
2018年	市長選挙落選	議員失職
2019年	8,379票	3位当選

文教常任委員会
空港問題調査特別委員会 副委員長
議会報編集委員会

【ボランティア】

豊中ラグビースクール、豊中BBS会(更生保護団体)、豊中青年会議所、少年野球連盟サンマテオ交流親善使節、災害時帰宅困難者体験訓練実行委員、鳥熊山緑地協議会、蛍池ハロウィンバル、校区防災組織、NPO 法人理事など多数

あなたの暮らしの顧問として、ぜひ、松岡をかかりつけの議員にしてください。

豊中産のクラフトビール

渋谷庄三郎さんの生誕地

日本で初めて国産ビールを醸造した渋谷庄三郎さんは桜井谷村に生まれました（詳細はホームページから46号をご覧ください）。昨年は生誕200年の節目であり、豊中市内で地ビールを造ろうという機運が高まりました。2022年は国産ビール販売150年の節目になりますので、豊中産のビールでお祝いできるかもしれません。

府下で広がる地ビール人気

小型醸造タンクの普及や規制緩和にともない、大阪府下には16ものクラフトビール醸造所があり、有名な箕面ビールをはじめ、関西国際空港がある泉佐野市では「空港のあるまち」をPRした「KIXビール」がふるさと納税の返礼品にもなっています。豊中市でも同様の取り組みができるように提案し、豊中市内の地域資源と民間事業者と行政とのパイプ役を担いました。

豊中市のブランドづくり

すでに豊中市はクラフトビールの製造・販売について、民間事業者との協議を進めており、ふるさと納税の返礼品になる日もそう遠くないかもしれません。豊中ビールの誕生によって、日本のビール史に名を刻んだ渋谷庄三郎さんを顕彰するとともに、豊中をPRする名産品になることを願ってやみません。

骨髄バンクとドナー助成

水泳・池江選手の復活劇

競泳選手である池江璃花子さんが白血病を患い、東京オリンピックを断念したニュースは広く知られています。闘病生活の末に選手として復活され、表彰台に上がった姿を見て感動された方も多いと思います。白血病の治療には骨髄移植が必要であり、骨髄を登録し、照合してくれるのが骨髄バンクです。豊中市内におけるドナー登録者は年々増加しています。献血の際に受付してもらえますので、みなさんのドナー登録をお願いします。

広がるドナー助成制度

友人のお兄さんが白血病を患った際に私もドナー登録をしました。お兄さんは助かりませんでした。今でも友人は「私たちには救える命がある」とを発信しつづけています。

ドナー登録をしている仲間の一人がドナーに選ばれました。彼は仕事を休むことで収入に影響する自営業でしたが、知らない誰かの命を救うためにドナーになりました。こうした場合に休業補償をするのがドナー助成制度ですが、国や府、豊中市には制度がなく、府内では独自に制度化している市町村があります。

豊中市には患者さんも提供者もいることから、平成29年から提案していますので、制度化が急がれます。

可能性秘めたeスポーツ

コナミ創業地のPR

豊中市がコナミホールディングスの創業地であることはあまり知られていません。現在でも創業家の当時の自宅は保存されています。ゲームソフトでも有名なコナミですが、コナミスポーツが令和3年度より豊中市の屋内体育施設の指定管理者となりました。こうしたご縁を大切にしながら、eスポーツで豊中市を盛り上げていくことを提案しており、少しずつ動き始めました。

ゲーム障害のリスク

私はファミコン世代ですから、eスポーツはゲームという固定観念があり、ゲームは依存症として病気になるリスクをも孕んでいます。しかし、今では障がい者や高齢者でも参加できるeスポーツ種目として社会的地位を築いています。ゲーム障害のリスク対策とともに、医療との連携も進めていきます。

フレイル予防にも

学校によっては部活動にもeスポーツが認められており、高校生の全国大会も開催されています。世界では賞金獲得を目指したプロ選手もいて、市場規模も拡大しています。最近では、神戸市が企業と連携し、高齢者がeスポーツに取り組むことで、フレイル（加齢にともなう虚弱状態）を予防する効果について検証しています。

ゼロカーボンシティへの道

J-クレジット制度

地球温暖化防止のために脱炭素の取り組みが加速しています。再生可能エネルギーへの転換が持続可能な社会を形成するため、自治体は様々な取り組みを試行錯誤しています。

堺市では府内で初めて国のJ-クレジット制度に登録され、住宅での太陽光パネル設置により生じた二酸化炭素削減量を取りまとめ販売し、財源として確保するそうです。同様の取り組みを提案し、豊中市においても導入について調査・研究が進んでいきます。

失われていく緑地

豊中市歌が制定されたのは昭和21年ですが、歌詞には「緑の都豊中市」が繰り返されています。当時は千里ニュータウンもなく、緑があふれる光景が広がっていたようですが、現在は市内全域が市街化されてしまいました。万博にあわせて千里ニュータウンを造成する当時は「自然破壊だ」という批判もあったそうです。しかし、都市計画で緑地帯を配置した結果、現在も緑が多く残るのは千里ニュータウンという皮肉な現実になっています。

万葉集に歌われる鳥熊山

府のヘリポート計画から守られた鳥熊山のように、採算性とは別の次元で緑は保全されなければいけません。

民間の技術やノウハウを公共のために役立てませんか？皆様からの情報提供をお待ちしております。

お声かけいただければ、少人数でも議会報告させていただきます。どこでも伺いますので、お申し付けください。

公務員の方へ。現場の声を聞かせてください。上司や部下には言えないことなど、相談も承ります。